

2026年度一般選抜(TEAPスコア利用方式) 記述式問題 解答例(採点方針)

科目:2月6日 TEAP生物

1

問1	立体視の範囲が広がり, その結果, 脳に入る視覚情報が増え, 脳が発達した。
----	--

問2	拇指対向性が発達して木の枝などをしっかりと握れるようになった, また, 指の爪がかぎ爪から平爪に変わり, 木の枝をつかみやすくなった。
----	---

問5	ホモ・サピエンスとネアンデルタール人の間で交雑が起きていた。
----	--------------------------------

問7	a	ダスキールトン	b	アカゲザル	c	アヌビスヒヒ
	d	チンパンジー	e	ヒト		

2

問8	ア	ネフロン(腎単位)	イ	腎小体
	ウ	細尿管	エ	視床下部

問9	ナトリウムイオン	記号	B	理由	ナトリウムイオンは糸球体でろ過されるが、細尿管で完全には再吸収されずわずかに濃縮される。
	グルコース	記号	C	理由	グルコースは細尿管と集合管でほぼ再吸収される。
	タンパク質	記号	A	理由	タンパク質はろ過されないので原尿にはほとんど含まれない。
	尿素	記号	D	理由	尿素は糸球体でろ過されるが再吸収されずに尿中で濃縮される。

2026年度一般選抜(TEAPスコア利用方式) 記述式問題 解答例(採点方針)

科目:2月6日 TEAP生物

問10	<p>水溶性ホルモンは細胞膜上の受容体に結合して細胞内に情報を伝える。</p> <p>脂溶性ホルモンは細胞膜を通過して細胞内受容体に結合し、遺伝子の発現を調節する。</p>
-----	--

問11	1)	尿量	減少する	濃度	濃くなる
	2)	ホルモンの名称	抗利尿ホルモン(バソプレシン)	分泌される部位	脳下垂体後葉
		腎臓での作用	腎臓の集合管に作用して水の再吸収を促進する。		
	ホルモンの名称	鉱質コルチコイド(アルドステロン)	分泌される部位	副腎皮質	
腎臓での作用	細尿管や集合管でのナトリウムイオンの再吸収を促進することで、水の再吸収も促進する。				

3

問12	下線部(1)	窒素固定	下線部(2)	窒素同化	下線部(4)	脱窒素細菌
-----	--------	------	--------	------	--------	-------

問13	1番目の反応	アンモニウムイオンは、アミノ基としてグルタミン合成酵素によりグルタミン酸と結合し、グルタミンになる。
	2番目の反応	グルタミンのアミノ基はグルタミン酸合成酵素(アミノ基転移酵素)により α -ケトグルタル酸へ転移されグルタミン酸ができる。
	3番目の反応	グルタミン酸のアミノ基がアミノ基転移酵素によりさまざまな有機酸に転移され各種のアミノ酸ができる。

問14	a	相利共生	b	寄生
-----	---	------	---	----